



「あの方（キリスト）は盛んになり
私は衰えなければなりません。」
(ヨハネ 3：30)

ハレルヤ！ 新緑がまぶしい季節になりました。皆さん、いかがお過ごしですか。こちらロサンゼルスでは、映画「Kingdom Come」関連のミーティングが毎日続き、新しい出会いが与えられて感謝な日々です。状況としては足踏み状態ですが、ある意味、ふっきたというか、希望も見えてきています。続けてお祈りください。チア・コンベンションの準備も進んでいます。これまでも、祝福されてきたコンベンション、10年めの今年、聖霊に満たされた、全国の皆さんへの大きな祝福となるコンベンションとなるよう、ご参加&お祈りをお願いします。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫

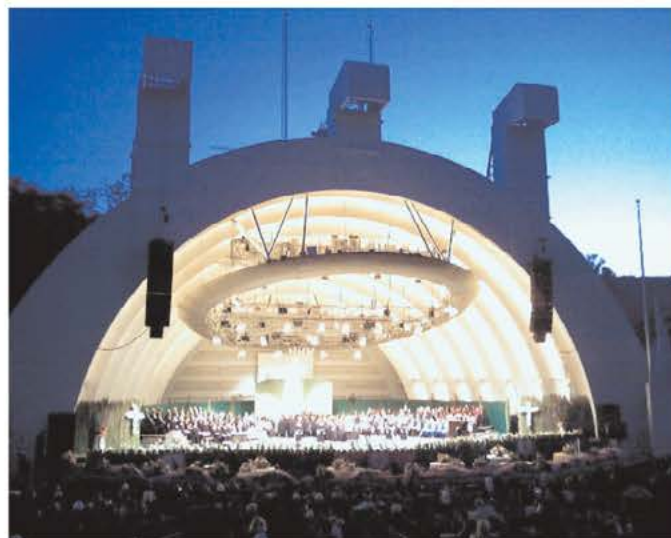
イースターサンライズ（夜明け）礼拝
（ハリウッド・ボール野外劇場にて）

イースターの夜明け前、午前5時。エミリと私はまだ、まっくらな中に出発して、ハリウッドボール（ハリウッド名物の大型野外劇場）へ向かいました。そこで開催される歴史的な礼拝、「イースター・サンライズ（夜明け）礼拝」に出るためです。朝5時30分から、各国、各文化の衣装をまとった様々な聖歌隊、歌手、スピーカーら、20組ぐらいが、約7千人を前に登場します。そして、主イエス・キリストの復活を、賛美し、皆で祈り、祝う礼拝です。今年で88年目で、歴史的な祝典になっています。神学校時代に、隣の家族がよく行っていて、いつか行きたいなーと思っていたものでした。この礼拝でボランティアをしている、エミリのバイオリンの先生が誘ってくれて、エミリが僕にリクエスト、午前4時30分起きで向かったわけです。

ハリウッドフリー・ウェイ
— 闇からの悔い改め

暗闇のハリウッド・フリーウェイを駆け抜けて、ハリウッドの丘にあるハリウッドボールへと登ります。主の祈り、賛美、そして、神さまへの悔い改めと感謝していく中で、「全世界に福音をのべ伝えよ」「あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい」（マタイ28：19）、「死に打ち勝った主（ヘブル2章）」「自分の失敗の度に、傷ついてくださっている主を、これ以上、傷つけないようにしたい。（子どもの賛美）」「主にある豊かな人生への感謝」、「エルサレムの平和のために祈れ」、「御国が来ますように」「御心がなりますように」といった御ことばと賛美。朝の小鳥のさえずりと共に心に響いてきて励まされました。

自分は、失敗が多く、足りなくてしょうがないと思うことが多い日々です。そんな中で、暗闇から、夜明け、そして、まばゆい、カリフォルニアの朝日、イエスさま



第88回イースターサンライズ礼拝（ハリウッドボール、4月12日朝5時30分）

の赦しから、光・新しい希望へと進む、主からの励ましをいただいたように思った、イースターサンライズ礼拝でした。エミリと一緒にのも良かったです。

星野 富弘さん宅にて

3月日本滞在時には、「したきりすずめのクリスマス」への推薦のことば、ご指導をいただいた富弘さん宅へ、お礼と近況報告を兼ねて伺いました。富弘さんは、この日は「今年で一番体調よく、元気！」ということで、たくさんのお話しもできて、とても幸いな時間を過ごせました。

1年半あまりをかけて素晴らしい絵を描いてくれた、みなみななみさんや、いろいろと応援くださったグロリアアーツの小崎社長ご夫妻らと一緒に。感謝、感謝との思いしかない、そんな思いで集まり、作品の完成をお祝いする、素晴らしい時間でした。こんなにうれしい思いで一緒にお祝いできたこと、何と感謝なことだった



星野富弘さんと共に - 散歩先にて

でしょうか。応援をいただいたチアの皆さんにも、改めて感謝申し上げます。

また、富弘さんからは、映画「Kingdom Come」への貴重なアドバイスもいただき、光栄でした。私自身、なるほどと思うアドバイスをいただき、これも神さまに感謝しました。

富弘さんの日課の午後の散歩に再び、ご一緒させていただきました。曇り空に差し込んだ光が、とてもきれいでした。富弘さんの家のそばには、畑や水田と共に、カブトムシやくわがたやチョウチョがたくさんいる「昆虫の森」があります。富弘さんからは、以前から、「子どもたちにはいいよ。近くに国民宿舎があるし、、、」と話しをいただいていた。富弘美術館見学と合わせ、もし、富弘さんの体調等よければ、ちょっとだけでも、顔見れたら、みんなの励ましになるだろうなんていう、体験旅行です。映画等の制作関連で、ここ数年、確定した時間が取れていませんが、再来年秋頃には、この「富弘美術館 & 昆虫の森 体験旅行」実現できればいいなと祈りながら、一緒に歩かせていただきました。

「したきりすずめのクリスマス」は4年越しのプロジェクトでした。でも一段落し、感謝の思いでいっぱいのお時間を過ごせたことは、神さまからのプレゼントだなーと思います。富弘さんが、今後、体調も強められ、作品制作や毎日の歩みの上に、祝福が豊かにありますようにお祈りください。

チャーチ&ホームスクーリングの日々へ - ジョセフ 人見知り&ハイハイ、始まる

2週間ぶりに家に戻ったら、7ヶ月になるジョセフの人見知りが始まって、泣かれてしまいました。初めての体験です。3日目ぐらいから慣れて、今は、大丈夫です。お陰様で元気に、「はいはい」しています。でも、眠くなって泣き出したときなど、いざというときは、和紀子のところに行きます。

パラマウント・ピクチャーズでの試写会 - エミリ、父親の仕事見学

アメリカに戻った翌日、映画の試写会がパラマウントピクチャーズであり、今後の「Kingdom Come」にも役立ちかなと、テッド博士と見ることにしました。タイトルを聞くと、エミリも前から見たいと言っていた映画であり、可能性を聞いてみると、招いてもらえました。一緒に時間も少なかったのですが、神さまからのプレゼントだなーと思いました。

映画は「ソリスト」という、実在しているホームレスのチェロリストとロサンゼルス・タイムズ記者との交流を描く作品です。来場していた記者は少なく、いつもの試写会の華やいだ雰囲気はありませんでした。エミリは、「台本を変えれば、もっと良くなるけど、いい作品だった」とわりと、気に入ってました。きっといい思い出になったのではと思いました。パラマウントのスタジオ内に連れて行けたし、試写会前のテッド博士と私とのミーティングにも同席でき、少し、父親の仕事も体験させる時がもてました。

聖書に立つメディアの分析

その翌々は真祈史の17歳の誕生日で、夜、チャーチ&ホームスクーラーの友達、2人を連れて、夕食と映画鑑賞に出かけました。

ホームスクーラーたちの良さをしばし感じて、主を讃えました。まず、何を見るかで、数日前から、3人で相談。それぞれの家に変な作品を見るのは制限していて、それが、3人の常識となっていました。その週、トップランクだった作品（13歳以上は見えていい作品でしたが）に決まりかけました。でも、A君が「あまり良い映画じゃないのでは」ということで、中止。ニコラス・ケージ主演の「Knowing」という映画を選びました。テッド博士のサイトをチェックすると、「表現に怖いシーン等が含まれるスリラータッチだが、内容、テーマは聖書的」ということで、私も良しとしました。

本編が始まる前の予告編で、ある女性が呪われていく作品が出てきました。「イエスに祈って、悔い改めなさい！」と、A君が一言。解決法をずばり、言ったので、意味のないことにすごい労力を使って制作した、反聖書的な映画のばかばかしさが、見抜かれてしまいました。必死に、恐くしようとしても何にも恐くない、「愚かな作品だ」という



ジョセフは満7ヶ月！ ハイハイが日課です。

本質が見えた予告編になり、館内で、皆で失笑してしまいました。

「Knowing」は、主人公、マサチューセッツ大学のジョン教授が、「この世には、『すべて計画された上で創造され、すべてに目的がある』という考えと、『すべて偶然でできて、目的がない』という考えがあるが、…」と、学生に「2つの世界観」の提示から始まります。ジョン教授は牧師である父の元から飛び出していて、妹のグレースは、父と和解し、信仰に立ち返ることを必死に取りなします。ジョン教授は、息子カレブと共に、様々な事故に巻き込まれる中、黙示録に記された地球の最後が迫っていることに気付いていきます。そんなストーリーをスリラータッチで描いた作品です。映画が終わって、B君「何で映画評論家がさんざん悪口言ってたか、わかった。これだけ、聖書や、そのメッセージが織り込まれてたらね。ハリウッドの評論家はよく、書かないよ」。真祈史は興奮して「これまで観た映画のベスト3に入る作品。台本の展開のよさ、意外性では、No. 1だ！ すっごい良かった。ノンクリスチャンでも、引き込まれるタッチになっているところもいい！」と絶賛、いい誕生日プレゼントが与えられたようでした。このように、メディアも聖書に基づき、分析しながら見られる訓練がされているのは、チャーチ&ホームスクーリングの恵みだなーと思って感謝しました。

3段階の祝福

イースター前日の教会での礼拝。乳児室がうるさかったので、メッセージは断片的に聞こえてくるだけでしたが、心に残ったので、終わってから和紀子と真祈史に確認しました。こんな内容です。

初日 - 霊的な暗黒

イエスさまの死から復活まで3日ごしです。旧約聖書では、「3日間」という箇所が何カ所も出てきます。第一サムエル6章からの、主の箱がペリシテ人に奪われた箇所も、やはり、3日が関係します。イスラエル軍は、ペリシテ人に打ち負かされます。「なぜか」ということで、預言者エリの息子たちが（不道徳に身を落としていましたが）、「神の箱」を持ってきます。イスラエル人は、これで勝利できると沸きますが、結果は大敗し、疫病もはやり、3万人以上が命を落とします。エリの息子たちも死亡し、神の箱は奪われます。それを聞いたエリは死に、嫁は死にかけながら出産し、「栄光が去った」と言います。その子は「イ・カボテ（栄光はどこに）」と名付けられました。まさに、暗黒・暗闇です。

初日は、「霊的な暗黒」です。ペリシテ人は、「神の箱を取って、（偶像の）ダゴンの宮に運び、かたわらに安置」します。

2日め - 無知・自覚できない時

2日目の朝、「ダゴンは、主の箱の前に、地にうつぶせになって倒れていた」のです。ペリシテ人は、「ダゴンを取り、それをもとの所に戻した」のです。すでに主は義を

成していますが、その本質に人々は気付きません。「無知・自覚できない時」です。

3日め - 主の業が、明確に知らされる

そして3日め。「朝早く彼らが起きてみると、やはり、ダゴンは主の箱の前に、地にうつぶせになって倒れていた。ダゴンの頭と両腕は切り離されて敷居のところであり、ダゴンの胴体だけが、そこに残っていた」のです。その後、主はさらにみ業を明確に進め、ペリシテ人の町々に「死の恐慌」をもたらし、「神の手は、非常に重くのしかかり、死ななかった者も腫物で打たれ、町の叫び声は天にまで上った」のです。

3日め以降は、「主の業が、明確に知らされる」状況へと変わります。その後、神の箱はイスラエル人の元に戻ります。20年後、民の心が主を慕い求めたとき、サムエルは預言します。「心を主に向け、主にのみ仕えるなら、主はあなたがたをペリシテ人の手から救い出されます」（1サムエル 7：3）。ペリシテ人が近づいてきた時、「主は…大きな雷鳴をとどろかせ、彼らをかき乱したので、彼らはイスラエル人に打ち負かされた。」（7：10）

イエスさまの十字架での死という、私たちの罪のための、暗黒の出来事が初日。その後、墓に葬られ、弟子たちもローマ兵も主の業を「自覚できない」2日め。そして、「主の業が、明確に知らされる」状況に入る3日め、復活の朝と、同じ経過です。そして、時を経て、ペンテコステを体験し、福音は全世界へと拡がっていきます。

この春、私自身、この3段階をたどった気がします。暗闇とも思える、逆境の中では悔い改めが示され、そして、よくわからない状況の中で、すべての歩みに、伝道という目的と動機を明確にすることが、示されました。そして、新しい復活、希望の歩みでふっきれて、いろいろな扉が開かれていきました。

第一のステップ—暗闇の中での悔い改め

「順境の日には喜び、逆境の日には反省せよ。これもあれも神のなさること。それは後の事を人にわからせないためである。」（伝道 7：14）映画が足踏み状態になったこの機会に、自分のいたらなさを反省し、悔い改められることは悔い改めること、その必要を思いました。日々の自分に、消えないようにも思える、自分のいたらなさに、気付きます。でも、励ましも、もらいました。イエスさまが十字架で流された血潮は、真に悔いるなら、一瞬にして消す力を持つという、御ことばです。「たとい、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとい、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。」（イザヤ 1：18）たとい、自分には自分を変える力がなくても、イエスを信じて祈るなら、イエスには、その赦す力も、変える力もあることを示されました。12年の間、長血をわずらった女性が、イエスの力を信じて、着物のふさにさわって一瞬にしていやされたように。

「十二年の間長血をわずらっている女が、イエスのうしろに来て、その着物のふさにさわった。「お着物にさわることでもできれば、きつと直る」と心のうちで考えていた

からである。イエスは、振り向いて彼女を見て言われた。「娘よ。しっかりしなさい。あなたの信仰があなたを直したのです。」すると、女はその時から全く直った。」(マタイ 9 : :20-22)

第二のステップ-未知の段階での 動機の再チェック・バプテスマのヨハネの心

すべての歩み、その動機が、「伝道」に向かっているかどうかのチェックを、再度するように示されました。たとえ、伝道をめざしているプロジェクトであっても、それは「手段」に過ぎず、その「手段」の達成が中心目標となり、イエスさまよりも、栄光を浴びていないか、心がいつてしまっていないか。「手段」の達成に、自分のプライドや競争心があつたり、伝道の名のもとに、名声とかを望んでいないかと、再チェックすることが、改めて示された期間でした。

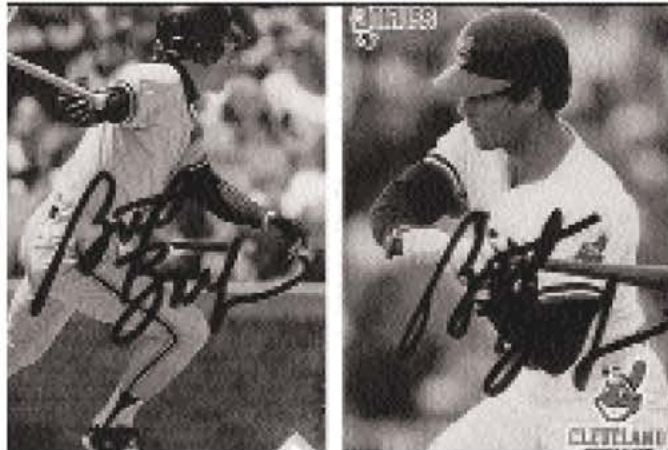
数日後ですが、「バプテスマのヨハネ」のごとく、ということが、再確認されて、とてもすっきりしました。バプテスマのヨハネは、主の道ぞなえとして、福音を伝え、準備をして、イエスさまが来たら、あとは自分は消えていく、そのことを良しとする思いを持っていました。「あの方は盛んになり私は衰えなければなりません。」(ヨハネ 3 : 30) イエスさまが主人公で、自分は、消えゆく。そんなヨハネを、イエスは「女から生まれた者の中で、ヨハネよりもすぐれた人は、ひとりもいません。」(ルカ 7 : 28) とほめられました。そんな「バプテスマのヨハネ」が僕の原点で、少年ダビデのように主のために進んできたよと見てくれた方がいて、「あ、そうか」と、その原点を確認した思いになりました。そうしたら、何か、進むべき道に、焦点が定まった気がしました。あとは、この素晴らしい福音の「伝道」のために衰え、消えていく覚悟を決め、少年ダビデのごとく、これまでのように主に信頼して大胆に歩いていけばいいと気付かされ、心の重荷が軽くなり、とても幸いでした。

第三のステップ 一主の業が明確に告げ知らされる状況

アイデンティティ (バプテスマのヨハネ) と行き先 (伝道) と方法 (少年ダビデの信仰) がはっきりして、すっきりしました。すると、面白いもので、仕事の面でも、開かれていなかったミーティングの扉が一つ、一つ開かれていったり、ポジティブな道が一つ、一つ、導かれていくようでした。チアの皆さんからのうれしいメールもたくさん届き、励まされました。:

主にあつてすることは、むだに終わらない

バーバンク市で、我が家が好きな日本食レストランを経営しているクリスチャンのAさん、52歳。ガン患っていて、自宅療養中と聞いていましたが、お店に復帰して、話す機会がありました。「第4ステージ (末期) だったけど、手術していやされ、職場に復帰できた。」主治医のお医者さんが明るくて、「末期といわれる第4だから、



ガンを克服した大リーガー、ブレット・バトラー

とがっかりすることはない。自分は、第7か、第8までステージがあると思っているから」と話してくれて、心の支えになったと言っていました。それから、自分とまったく同じ喉頭ガンで第3と第4の中間ぐらいに進行していた「ドジャースのブレット・バトラー選手のドキュメンタリー番組の話しを誰かが、伝えてくれて、彼が、ものともせずに1番バッターに復帰した話しが、すごい励みになったんですよー」と聞いて、びっくりしました。12年ほど前、ドジャースにいた彼を1年越しでフォローし、取材した番組だったからです。「え。そーなんですか? 稲葉さんが取材した番組でしたか?」「そう。取材中は、彼は、唾液が出ないからといつも水を飲んでた」「私も同じ」「手術後12、3年後の去年は、アリゾナ・ダイヤモンドバックスのコーチも元気にやってるんだよね。」家に帰って、ビデオを探して、プレゼントしに戻りました。その番組のナレーションをやった和紀子は、「今も用いられてるんだね。」「そうだよ。先月、ウォンブラント牧師の取材のこと、書いたら、クリスチャンになったばかりの時にすごく励まされた番組で驚いた! コメントをほとんど覚えているとメールをもらったよ。3年前にチア・キャンプに来てくれたご夫妻で、奥さんがイエスさまを信じたんだけど、今度はご主人がイースターで洗礼受けたって、メールも来てたよ、...。」主のなさること、あるいは主にあつて行くことは決して、むだに終わらないと改めて思いました (各メールは10~11ページのボイス&メールコーナーへ)。

映画「Kingdom」の方も、新しい資金提供を考えてくださる方、上映前後のマーケティング担当候補の会社、映画関連の本や教材等の開発担当候補会社等、情報収集のミーティングが毎日のように続いています。制作本体の方は、まだ予断を許さない状況ですが、その先の準備が先行して扉開かれてきた感じで、感謝しながら、とにかくベストを尽くそうと思っています。

そして、さらにイエスさまのみ声をよく聞くために、もっと、イエスさまとの関係を強めているか、今、新たなチャレンジと励ましを受けています。3日めの朝、まだ、夜明け前かもしれないかもしれませんが、主の業が明確にされかけてるのではと思います。

イスラエル氏に励まされて西から東から

今回の基調講演者のイスラエル氏は、私たちのリクエストに応え、これまで書かれた原稿をたくさん送ってくれました。その原稿への反響が大きく、「マガジンとニュースレターの原稿を読んで、励まされ、札幌から、日帰り参加、決断しました！」とか、「ずっと、願ってた友人が、原稿読まれて、これなら行ってみたいと申し込んでくださることになりました」、「すごい励まされ、ぜひ、直接、伺いたい」「私たちの学校の保護者のために、ノンクリスチャンの親がほとんどですが、特別講演を開催できないでしょうか」等々、うれしい反響をいただいています。

今年は、未曾有の金融危機の真っ最中で、経済的には皆さん、例年以上に、大変と思います。でも、そういう時にこそ、もし、神さまの招きを少しでも感じられた皆さんは、ぜひ、思い切って、参加されることを心から薦めたく思っています。イスラエル氏、その他の講師陣、そして、そこに集まってきた全国からの皆さんとの交わりのために、今回、投資した分は、永遠の価値ある財産とされ、神さまが、あふれるほどにして返してくださるだろうと確信しています。

コンベンションは、現在、あるいは過去に、子育てがうまくいった、うまくいってないに、まったく関係ありません。そうした人間的な価値基準に関係なく、誰でも堂々、参加し、悔い改め、励まされ、力を得て、家族・教育の回復と、最終目的である伝道に向けて出て行く、そのためのコンベンションです。また、そのようになるように、ぜひ、皆さん、祈ってください。ですから、すべての皆さんが堂々と、集まってください。そして、主の前に謙遜に散って行きましょう！

僕は、そこに集まる皆さんが、去年のように2会場で、1400人を超えても、あるいは、金融危機、その他の影響で、300人であっても、10人であっても、実は、あまりポイントではないと思っています。

でも「何人」であっても、神さまが召してくれた方が「全員」集まってほしいと思っています。そして、神さまの声に応じてくれた人たちを、「何人」であっても、うれしく、誇りに思っています。だって、よく考えたら、すごいことなのです。

家族3人の手作りの入学式

今、私の手元に2枚の写真があります。今年、ホームスクーリングの決心をされて、家族3人で行った、小さな入学式の写真です。それともう1枚、桜の花の下で撮った、そのご家族の写真です。去年、コンベンションに参加して、その後検討されて、聖書的にも教育的にも正しいと確信されたのだそうです。

僕は、写真をもらって、涙が出ました。今、チアも10年めになり、日本でかなり浸透してきたと言われます。でも、現実にチャーチ&ホームスクーリングに踏み出すことは、まだまだ、勇気と信仰が必要だったろうと思います。いろいろと迷われ、最終決断のために、調べられ、祈られたことでしょうか、と思います。その中で、神さまからの導きと確信されて、これだけ、大きなことに踏み出されたことに、敬意と感動を覚えます。

このような、それまでこの聖書の教育命令に気付かれて



▲入学おめでとう！

▼桜の花の下にて



なかった家族やスクールが立ち上がり、また、先に召されて、立ち上がった家族やスクールが、さらに雄々しく、主にある圧倒的な勝利の中に立ち続けていくことを手伝うこと。そして、育った子どもたちが、神さまに導かれた時と方法で、伝道・世界宣教へと出発していく、その道ぞなえとなるのがチア・コンベンションの目的です。週2時間からのチャーチ&ホームスクーリングを含めて、日本中のすべての家族のために。今回、アメリカからも2家族、申し込まれているので、すべて、神さまに呼ばれた家族・スクール・教会のために。

だから、これまでで十分とか言わず、神さまに呼ばれている皆さんは、ぜひ、現場（会場）にお出かけください。先に恵みを受けた皆さんは、来て、あとに続こうか、どうか迷っている皆さんを応援してください。来てくださり、そこにいるだけでも、主は応援に用いてくださるでしょう。そして、さらに強く、謙遜に、目的に向かって、歩まれてください。どうしても今年、難しい皆さんは、CDやマガジン等でできるだけ伝えますので、その分、祈りに時間を割いてください。よろしく願います。

少年ダビデとバプテスマのヨハネ

少年ダビデのごとく、主に委ねて大胆に、バプテスマのヨハネのごとく、何をやっても、イエスさまにフォーカスし、福音の道ぞなえとなって消えていく、そんな歩みが続けられたらいいなと思っています。ぜひ、コンベンションで会いましょう。無理な方はお祈りをよろしく。Kingdom Comeへのお祈りも、重ねて、よろしく願います。

皆さんへの、ますますの祝福を心から祈ります。

感謝しつつ

稲葉 寛夫

チア・コンベンション2009

チャーチ&ホームスクーリングセミナーの決定版！
昨年参加者、約1,400名！

10年めの今年、さらなる祝福と油注がれる会となるように、お祈りください！！

★関西大会 **5月22日（金）-23日（土）**
生駒聖書学院

（奈良県生駒市俵口町951、<http://lbcelim.com>、「生駒駅」よりタクシーで約8分）

★東京大会 **5月29日（金）-30日（土）**
国立オリンピック記念青少年総合センター

（東京都渋谷区代々木神園3-1、<http://nyc.niye.go.jp>、小田急線「参宮橋駅」
（新宿駅から3駅）より徒歩約7分）

◆早期申込の皆様へのお得なプレゼント！◆



好評につき、早期申込特典の締切を
5月11日（月）に延長しました！



お友達、教会の皆さんを、さらにお誘いしやすいかなと
思います。ぜひ、プレゼント&コンベンション...
神様からのWの祝福を受け取ってください！！

5月11日までにお申込&お振込がお済みの、大人の方全員に、
聖書6、聖書10、聖書11（各生徒用。または大人2人で教師用ガイド1冊もOK。
要事前申込）、DVD聖書（どれでも1枚、日本語字幕/日英ナレーション版）
のいずれか1つを会場にてプレゼントします。ぜひお早めにお申し込みください！

ミニ学芸会&ネットワーキング at 東京コンベンション

<5月29日（金） 夜7時～9時 大ホールにて予定>

毎年好評を博している東京コンベンションでのミニ学芸会、今年も開催します！内容は、賛美、ダンス、作品紹介ほか何でもOK！発表時間は1グループ3分です。もちろん応援だけでも大歓迎です。後半はネットワーキングの時間です。どなたでも、ぜひご参加ください。参加ご希望の方は、下記の申込用紙でお申し込みください（FAX03-6862-8648）。

！ミニ学芸会、発表を希望します。

出演タイトル（ ）

2 応援&ネットワーキングを希望します。

ふりがな

代表者お名前（ ） 電話番号（ ）

ふりがな

参加者名（ ）（ ）（ ）（ ）

（ ）（ ）（ ）（ ）

イスラエル氏、第6の新分科会、緊急追加決定！ チアで初めてのトピック、「子どもを結婚に備えるために」

イスラエルさんが、ミニストーリーを展開している専門分野の一つがこのテーマです。お子さんが小さい内から、備えておきましょう！ アメリカで大きく用いられているイスラエルさんのすべてを出してもらおうと、過去最高の8講演、嬉しい、快く引き受けてくれました！（いつもの基調講演者は5-6講演ぐらいです:-)。でも50ぐらいのトピックを持ってもらえるので、全カバーはできませんが、...) ぜひ、現場でインパクト、聖霊の油注ぎを受けてください！

「子どもを結婚に備えるために」

子どもが主にある結婚をするために、どのように教え、準備させているでしょうか。この分科会では、神様が備えてくれた、ただ一人の結婚相手を見つけるために、どのように準備させるべきか。主にある結婚に至る、様々なアプローチ法について考え、違いを説明し、その途中にある、いくつかの落とし穴を避ける方法についても伝えたいと思います。これら全行程を経験した者の、生きた証を分かち合えればとも思っています。

チア・コンベンション09来日先行掲載！ 第4弾！

「チャーチ&ホームスクーリングにおける父の役割」

イスラエル・ウェイン

大好評の第1-第3原稿は、www.cheajapan.comでご覧ください。チア・ブログ（試行版）もスタートしました。

過去何年にもわたって、私は多くの国を訪れ、ホームスクーリング・カンファレンスで講演を行ってきましたが、何度も同じような光景を目にしました。講演の合間、混み合う教科書・書籍フェアの一角で、私は自分が勤める「ウィスダムズ・ゲイト（神の知恵の門）」のブースに立って、本を立ち読みしている夫婦を眺めます。女性はたいていご主人よりも一歩前を歩いていて、買い物バッグを肩から下げ、ノートとカタログを両脇に抱えています。

彼女は、パーゲン品を見逃さないように、ホームスクーリング教材にくまなく目を凝らしています。一方のご主人は、ホームスクーリングのイベントとは無縁の、ちょっと息の抜ける場所はないだろうか、と探しまわっています（それが土曜日で、太陽がさんさんと輝いている日なら特にそうです！）。間もなく、奥さんはディスカウント情報のチラシと実際の私たちのブースにある全教材を手にとって見比べ終わり、「今回、買った方が送料分、200円が安くなるわ！」と計算を終えて、購入する特売書籍等の検討をつけています。一方、ご主人は、奥さんの熱心さにつられて、反射的に、自分も本をバラバラとめくっています（皆さんがもしその場にいれば、そのお父さんは、時間を持てあまして、ほとんどの本をバラバラしたなー、との印象をもたれると思います）。彼がゆっくりと顔を向けた時、私は話しかけました。

「ところで、あなたはいつ頃からホームスクーリングをしているんですか？」。私はそう声をかけ、半分眠っているようなご主人を驚かせるのです。

「え、ええっと、大体2年ぐらいですかね。まあ、実際は妻がしてるんですけど。彼女がどうしてもホームスクー

リングしたいって言うんで、OK出しました。本当に熱心なんですよ。だから、いいかなって」

「その後、ホームスクーリングは、ご主人の目から見て、順調ですか？」

「かなりいい、...、のではと思ってます。妻は、喜んでやっています。子どもたちもうまくやっていますよ。よくは分かりませんが。私自身は関わる時間がないんです。いや、できる時は手伝ってるんですよ。でも、長時間働いてますし、ほとんど手伝えないですね。まあ、私の責任は、お金をかせいでくれることっていうか、それが一番の役割かな...。家の様々な支払いへの小切手は、私が書いてます」。どこか自慢げな笑みを浮かべると、彼はにこっと笑います。それから、深く息を吸うと、誰もが必ず口にするセリフを言うのです。「私はわが家のホームスクールの校長なんです」。

私は一瞬たじろぎます。なぜ男性たちは、子どもを訓練するリーダーという話になると、的外れなことを言うのでしょうか。ホームスクーリングという過程において、父親が果たす役割とは何でしょうか。

自分の立場を見つける

父親が子どもの生活の全ての領域において直接、指導をする、その姿を語っている箴言の最初の30章は、大変重要な箇所だと思います。最後の31章では、しっかりした妻を見つける方法を、母親が息子に教えています。ここから分かることは、箴言は、父親が子どもたちを訓練することに重点を置いているということです。

ほとんどのルールに例外はありますが、たいていの男性

は細かいことを言いません。広い視野で物事を見られるというのが男性の特長です。男性というのは、家族を導くことによって強さを保つと私は思います。例えば、私の妻は、大きな計画を細かく分けて、それをもっと管理しやすいようにするのが上手です。私は細かい管理は不得意ですが、大きなことを管理するのは得意です。こうして、私たち2人は、偉大なチームとなるのです。

良いホームスクーラーの父親なら、なぜ子どもたちを教育するのかという大きな目的にいつも目を留め続け、妻にもその主要な目的を思い出させるはずで、私の著書にも書きましたし、多くの講演で何年にも亘って言い続けてきたことですが、自分が生きている目的がはっきりしていなければ、教育の目的など決して分からないでしょう。

鳥瞰図

ご自分の好きなパイを想像してみてください。私はアップルパイです。人生には素晴らしいことがいくつかあります。アイスクリームを添えたアップルパイのように——もう最高！ まあとにかく、あなたの人生を表すそのパイを、何切れかに分けてみましょう。1つは仕事・経済、1つは家族、1つは教会における義務、1つは趣味・レクリエーション、1つは教育、などです。さて、あなたが堅実な生活を送っているとして、それぞれの部分を集めていくと大きなアップルパイになります。残念ながら、私の知るクリスチャンの多くは、自分たちの人生をどのように見るかということで、そのような一貫したイメージ、鳥瞰図を持っていません。パイ全体を見るならアップルパイだと言うのに、1片1片になると、パンプキンパイと言ったり、くるみパイと言ったりするのです。

一方では、教会生活や聖書朗読、祈りといった「霊的な」生活を送り、他のほとんどの部分では、この世の生活を送るといった具合です。もちろん、目ざすところは全体が統一された人生を生きることであり、バラバラな人生を送ることではありません。

申命記10：12-13、伝道者12：13、ミカ6：8、そしてルカ10：27は、いずれも人生の主要な目標と目的を定義しています。これらを私の解釈で言いかえてみると、こうなります。「私が生きているのは、神を知り、神を愛し、神に仕えるためです。そうすることで、私は、他の人を愛し、仕える準備もしているのです」。

これが人間の究極の目的だとするなら、私の人生のあらゆる部分はこの声明によって要約されるはずで、なぜ働くのか？ なぜ本を読むのか？ なぜ物を買うのか？ 人生のあらゆる出来事は、人生の目的に方向づけられている必要があります、もし、そうでないなら私は、筋の通っていない、的外れな人間ということになってしまいます。

読書

読書の目的は、あらゆる面において、人生の目的を適用するにはどうしたらいいかを学ぶことです。私が子どもたちを教育する理由は、子どもたちが「神を知り、神を愛し、神に仕え、そうすることで他者を愛し、仕えることを学ぶため」です。

私がホームスクーリングを行うクリスチャンの両親に、なぜ子どもたちを教えていますか、と尋ねると、ほとんどの人はこう答えます。「良い就職ができるようにです」。こ

の答えは、全体はアップルパイだけど、教育というスライスに切ってみると、ピーチパイになっているようなものです。全く意味をなしていません。なぜ子どもたちに数学や科学、国語を教えるのかと聞くなら、「大学入試に必要なだからですよ」という答えが返ってきます。では、なぜ大学に行く必要がありますかと尋ねると、良い仕事が見つかるようにと言うわけです。人間の究極の目的は、「神に栄光を帰し、永遠に神を喜ぶこと」であるはずなのに、数学を学ぶ究極の目的は立派な職業に就くためなのです。これは一致していませんね。全く聖書的な世界観ではありません。

だからこそ、私は「聖書的世界観によるホームスクーリング」という本を書きました。各教科を教える際にも、両親が聖書的な考えによって教える助けになればと思っています。私が子どもたちに歴史や地理、発音を教える理由は、彼らに「神を知り、愛し、仕え、他者をも愛し、仕える備えをすること」を学んでほしいからです。

主要な事柄を保つ

父親は、真理のみことばをまっすぐに説き明かす、恥じることのない働き人として、自分を神にささげるよう、努め励まなければならぬと私は思います（第二テモテ2：15）。私たちは自分が持っているものしか子どもに受け継がせることはできません。聖書に根ざした確信をさらに強くするよう励み、どうすれば子どもたちにそれを受け継がせていけるか学んでいきましょう。

私が以前読んだことのある一般書に、子どもたちに一番重要だと思う科目は何か聞いてみたと言っていました。そこから分かったことは、お父さんから教えてもらった教科が一番だということです。その理由は、忙しいお父さんが時間を割いて教えてくれたからだそうです。それこそが、何よりも重要だったのです。

ここから私が分かったことは、父親の影響力の大きさです。私たち男性のほとんどは仕事をしています。忙しいです。けれども、最も大切なことを計画的に教えていくなから、考えられないほど大きな影響を子どもたちにもたらすことができるのです。

聖書が父親向けに与えたとされる義務は2つです。

- 1 子どもたちを教え、導くこと（箴言4：1）
- 2 訓練（申命8：5、箴言13：1、24、15：5、エペソ6：4、ヘブル12章）

私のアプローチ

わが家では、毎日の家庭礼拝を導く責任を私が持っています。それと並行して、子どもたちの霊的、学問的、感情的な面においても責任を持っています。また、子どもたち1人1人と会話する時を持って、彼らが様々な情報から得たことをうまく消化できているか、それを聖書的な確信に発展させられたかを確認するため、年齢に合わせた質問をしています。

私は、自分の子どもたちの性格、生まれ持った技術、学ぶスタイル、霊的な状態を理解するように努め、感情的にも霊的にも学問的にも、それぞれに合った訓練と教えをなそうとしています。

他の夫婦は私たち夫婦とは違うやり方をしているかもしれませんが、私は、子どもたちが使うカリキュラムを選ぶ

時にたいい1人で決めます。仕事の関係上、私は使いやすい教材や、新しい教材について妻よりも知っているからです。それ以上に、父親として、それぞれの子どもの年齢に合った教材を探し、知る責任があると思っています。その責任を妻に負わせられるとは思いません。子どもの学力を監督する者として、少なくとも妻と同様に責任あるパートナーであり、そのことも、私の大切な任務であり、仕事だと思っています。

そうなると多大な時間と努力が必要とされるように聞こえますが…、そのとおりです。それぞれポイントです。申命記6章は、24時間365日の努力を語っています。多くの時間を要することは決まっていることなのです。一体どこにその時間があるでしょう。家族に関する時間以外で、意味のないことをしている時間をすべてカットすべきです。私自身で言うと、ゴルフ、スポーツ、釣り、仕事の後のテレビ、新聞などです。律法主義的に聞こえますが、そうではありません。子どもたちが立ち立つるまでに、共に過ごす時間は限られていることに気づいたということです。

飛行機で

最近の旅行で、私は高校で働いているという男性の横に座りました。飛行機での旅では、そうした学校の先生や教育関係者の隣に座るのが私の定めようです。神は驚くほどユーモアのセンスをお持ちです。

私とその男性に家族構成を聞いてみると、彼は12歳になる娘がいると答えてくれました。「過渡期を迎える年代ですね」と、私は物思いにふけりながら言いました。「それぐらいの年齢になると、さらに自立してきて、友達との活動も増えてきますから、多くの父親は娘との関係を失うんですね。あなたは、娘さんとの関係を保つために、意識的に何をしていますか？」

驚くほどの沈黙でした。しばらくして、彼は口ごもりながら答えました。「えっと、あー、難しいですね…。つまり、長時間働いているわけですから、他のことをする時間がないんですよ」。彼はさっと顔をそむけると、窓の外をじっと見つめました。

私は、彼が会話を止めてしまう前に、もう一度、話をしようと試みました。「私が働いている会社では、最近、父と娘の関係について書いた本を出版しました。著者には3人の娘がいて、娘との関係を保つために、時々、娘さんとデートに出かけたり、一緒にランチに行くことを勧めています。1か月に数回程度なら、ハンバーガー屋に行って30分ほどおしゃべりするのは、そんなに大変じゃないと思

いますよ。もし娘さんが話したいと思うなら、そうするでしょうし、黙っていたいなら、それでもOKです。娘さんが何を考えているのか引き出せるような質問を考えておいてください。学校ではどうか、友達とはうまく行っているか、といったことですね。あなたが、娘さんのためだけに時間を割いていることを分からせて、お父さんは彼女が必要としていることをしてあげられるのだと、教えてあげてください」。

私たちの会話は、パイロットのアナウンスでさえぎられました。その後、彼はようやく口を開いて言いました。「あなたは、私に考える機会を与えてくれました。この旅行から帰ったらすぐに、娘との最初のデートを計画しようと思います」。

永遠という視点

最終的に、彼が娘との関係について考えるようになってくれたことには感謝していますが、父親の多くがあまりにも無知であることに私は驚かされます。あなたに12歳の娘がいるとして、彼女の人生にとってあなたの教えと導きがどれほど重要であるか、どうして真剣に考えないのでしょうか。

ハンバーガーとフライドポテトを食べながらの単なる会話以上に、私たちはあらゆる機会を通じて、聖書的に考え、生きるよう子どもたちを整える機会を、戦略的に、また計画的に探さなくてはなりません。父親であるあなたこそが、それに従事し、導いていかななくてはならないのです。あなたの奥さんがホームスクールをすることを期待するのではなく、「あなた自身」がそうすべきです。奥さんは「あなた」の助け手であり、他の人々の助け手ではないからです。

私が神の前に立つ時、神は私が霊的に子どもたちを訓練する責任を持てるよう、「私」を支えてくださいます。アダムが「あなたが与えてくださったこの女性は…、彼女は自分が何をしているのか分からないのです！」と語ったように、私も妻の後ろに隠れて、そう言うことはできません。いいえ、私こそ責任を負っているのです。責任逃れは言いたくありません。私は妻が素晴らしい助け手であることを感謝し、私が家族に与えた霊的な青写真、鳥瞰図をうまく実行していることをありがたく思います。あくまでも私の横にいて、私が主とみことばから受けたビジョンをサポートするのが彼女の役割だと思います。責任を問われるのは、父親なのです。今こそ男性は成長し、家族に対する責任を果たす時です。

<コンベンション09 関西会場 無料直行バス申込書> お申し込みは⇒FAX 03-6862-8648 または郵送で

●いずれかご希望に○をしてください。

- ・「生駒駅」 希望
- ・「生駒山麓ふれあいセンター」 希望

●代表者お名前 () 名
●乗員人数 () 名
●ご住所 ()
●ご自宅電話番号 () 携帯番号 ()

※関西宿泊情報はチアHPをご覧ください。→www.cheajapan.com



塚本頼基 08年7月生まれ。

昨年のコンベンションでは9ヶ月のお腹をかかえての参加、今年は元気いっぱい3人でのコンベンション参加を楽しみにしています。チアのコンベンションへは毎回、違った形で参加でき感謝です。2005年初参加の後、主人より結婚の意思を伝えられ、翌年(06年)婚約して参加。一年おいて、昨年(08年)は妊娠中での参加。今年(09年)は赤ちゃんが与えられての参加。主の恵みに感謝です。来年(10年)は、?? 今後よろしくお願ひします。

鎌倉市 塚本望&しのぶ・頼基

ハレルヤ! この4月にチャーチスクールに、無事入学しました。毎日喜んでスクールに向かう後ろ姿は喜びいっぱいです。ニュースレター99号の「父親不在のホームスクーリング」を涙ながらに見て、力強い主の励ましを頂きました。昨年のミニ学芸会では母子家庭なので週二時間のホームスクールも出来ないかも…いや、します!!と何とも弱々しかったのですが、チャーチスクール開校準備の祈りの中で、主によって奮い立たされました。「求めなさい、そうすれば与えられます。」チャーチスクールの事を祈った時に与えられた御言葉が申命記31:8「主ご自身があなたの先に進まれる。主があなたとともにおられる、主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない。恐れてはならない。おののいてはならない。」私には出来ません。神様おまかせします。と主に信頼して前に進んだら、道は、開かれました。大きな主の御業でした。入学までの間に、子ども達の祖父母、叔父が救われイースターにも受洗! 感謝します。まさに家庭、家族の回復の始まりでした。

主の大きな恵みに、感謝します。 Aさん

この4月から岡山より、高知へ移りました。ここ数年コンベンションのほうへ参加が出来ていませんが、参加したときには、驚くような出会いがあります。今年はぜひとも参加したいと思っております。 Bさん

電話でホームスクーリングについてお話を伺った者です。(6歳と4歳の子の母親です。上の子が不登校です。主人は末信者です。) いろいろ教えて頂きありがとうございました。さっそくですが、マガジン29号と30号を注文します。また、電話で教えて頂いた、「全力で神を愛する」「神を愛する者の選択」の2枚のDVDで、ホームスクーリングの様子を映像でみたいので、よろしくお願ひ致します。

Cさん

チアマガジン恵まれましたー! 今年私もネヘミヤ記から奮い立って築くのであるというみ言葉をいただきました。ニュースレターやいろんなところで稲葉さんが奮い立つということを書いておられるのを見て、とても励まされました。また、キングダムカムのことも先日ちょこっと折って見たら、すごい神様の大きな仕事なんだなーと感じました。祈りが積み重ねられているのかこれは実現しなければならぬと感じました。そしたらまたニュースレターで世界の大家の皆さんがそう言われていると読んで二度感動しました。私たちは日常の細々した一わり算やら引き出しの整頓などにふりまわされがちですが、こういった世界的な神様の大きなお働きにも、目を向けて行かないといけないと強く感じた次第です。と久々にお便りしたくなる30号でした! 感謝です!

大阪 田中照美

ニュースレターとマガジン届きました! いつも励まされています! 今回は特に驚きと感動でメールせずにはいられませんでした。ウォンブラント師の記事です。私がクリスチャンになって間もない頃に師のドキュメンタリー番組を偶然見ました。あの時は本当に体がふるえるような感動を覚え、涙が流れました。中身はもちろん、師の表情やセリフも覚えています。というより忘れられないのです。番組を見た後、師の本や映画など手当たり次第探し回ったのですが見つかることができませんでした。それが今回、映画ができるというのは私にとっては本当に本当に嬉しいニュースでした! 日本でも放映されるのでしょうか?! その際にはぜひまた取り上げて下さいm(_ _)mそれにしても、あの番組が稲葉さんが手掛けられたものだったとは二重の感動です。実は、三浦綾子さんの番組も、強烈に覚えています。これまた三浦さんのセリフまでも…。そして確信していました。「この番組を作った人は絶対クリスチャンだ!」と。そして時が流れ、子どもが与えられ、チアに出会い、忘れられない2つの番組を制作した張本人の稲葉さんに出会うことになるとは…神様の計らいは本当にすごいです。ずらずらと書いてしまいましたが、コンベンションでお会いできるのを楽しみにしています!

Dさん

いつもマガジンをお送り下さり感謝します。イスラエル氏の「恵み」による家庭の記事に励まされました。

Eさん

74才と妻72才夫婦二人だけです。子どもはそばにいませんが、チアを応援しています。WEB会員に申し込みます。

Fさん

マガジン以外はHpでみるようにします。エコに協力します。ウェブ会員申し込みます。

Gさん

キリスト教幼稚園が遠いので、来年4月から町立へ通わそうか迷っています。小学1年からはホームスクール希望。教会学校には子どもが多いのですが、ホームスクールをしている子はいないようです。町内にホームスクールをしている家族は1家族あります。さらに励ましあえる仲間が欲しいです。

Hさん

♪
♪
ボイス & メール
♪
♪



北海道ホームスクーリングネットワーク合同開始式

東京コンベンションは、30日に(札幌から)日帰り参加することにしました。仕事の関係で土曜ですが期待して参加します。今回のマガジンとNLの講師記事(「子どもが信仰から離れる理由」「父親不在のホームスクーリング」)を読み、日帰りでもコンベンションへ行きたくなりました! チアにっぼんのHPは、ほぼ毎日チェック! してありますがブログを発見しました。ブログでの情報も楽しみにしています。主人は、4月から幼稚園の現場勤務から幼児教育の行政職の勤務となりました。子ども達と接してきた仕事とは勝手が違うようです。でも、さらに幼児教育の大切さを実感しているようで張り切っています。公平は、カナダ・Gleemでのホームステイ生活を楽しんでいるようです。一番良い時に行くことができたと思います。マジックの練習をする暇がなく腕が落ちた? と話していました。麻衣は、昨日から保育専門学校へ入学しました。ホームスクーリングを終えてから、二年間、神学校で、児童伝道のミニストリーを学びました。今度は、保育士と幼稚園教諭の資格を取るため、そして、保育学校での伝道をしつつ3年間奮闘するようです。私は、公文教室のスタッフを始め、学ぶ楽しさを実感しています。一緒に教会でこの4月からHSを始めたお子さん(小6)も通っています。先週は札幌のチャーチ&ホームスクーラーたちの合同開始式があり、総勢75人が集まりました。今回は、CFNJ聖書学院のアルマ先生から励ましのメッセージをいただきました。アルマ先生はメキシコ出身、11年前に救われ宣教師として世界中を巡っています。教師をしていたので教育について特に魂の救い・主の教育について重荷もあり熱く話ってくださいました。「この中には、自分にはHSを導く自信がない、ふさわしくないとされている方もいるかもしれませんが・・・」とアルマ先生が話し出すと、その言葉だけで涙が出るし励まされました。「誰も自分にはできる」と思ってHSしてる親はいないし、みんな試行錯誤しながら自分の子どもを導くために祈って戦っているなーと感じます。

チア・コンベンション、今月中に申し込みさせていただきますね。準備の上に大いなる主の祝福を祈っています。

札幌 笹山科子

御無沙汰しております。相変わらず、飛び回っておられるようですね。ご家族の皆様もお元気そうで何よりです。ジョセフくん、かわいいですね。ご両親の愛情と、ちいパパ、ちいママのお世話に、満ち足りた顔をしているのが印象的です。チアの働きも、この世の経済ではなく、神の国の経済の法則に支えられて、前進し続けているのを見ることができ感謝です。 | さん

本郷台キリスト教会の者で3年前の夏のチア・キャンプで初めてお目にかかり、その時、稲葉さんからウォーターファイトの洗礼を受け、その夜には色々ご教示頂き、帰り際にはDVDを頂戴した者です。一昨年の雪の白馬セミナーで再会させて頂き、「殉教」の本を頂戴したり、帰り際にはお祈りまでして頂きました。稲葉さんには折りにつけお世話になったのでひとつご報告を。

昨日12日。イースターにおいて洗礼を受けました。妻、次男に続いて6人家族の3番目になります。色々な人に祈って頂きました。どこまで信仰できるかわかりませんが、この道を少しずつでも歩いていけたら願っています。また、洗礼の証として拙文をしたためたのです。稲葉さんにも少しご登場頂いたのでお時間があればお読み下さい。洗礼のご報告とお礼です。ありがとうございました。

横浜 矢島 昭彦

今回も、素晴らしい講師の方が与えられて、ものすごく感謝です。ニューズレターのイスラエル師の、恵みによるHSを読んで、私の回りでもコンベンションに参加決意されたかたがおります。感謝します。

Jさん

スプリングセールうれしいです! 昨日自宅に遊びに来た昨年夏救われた姉妹が「ビデオ聖書が欲しいな」と言っていたので早速この用紙をあげました!! 「したきりすずめの・・・」もすばらしかったデス!! (CLCで複数注文して季節外れですが新入学・進級祝いで差しあげたら喜ばれました)。早いもので彩花も中1(13才になりました)。

大河原朗子

ホームスクール始めました!(愛知県東三河では初めてだそうです。もし誰か近くにいましたら教えてください) 今回一人息子が新一年生になるのをきっかけに始めることを決心しました。去年の五月にチアに出会いそれからセミナーや白馬に参加してホームスクールの素晴らしさに感動し出来るものならぜひ挑戦したいと考え祈りました。神様は祈りに答えられ、道を開き確かなものに変えてくれました。妻も仕事をやめ子供と共に過ごすことを選び、私自身も仕事をやめ子供ともう少し時間を共にすごせる仕事を探し中です。子供もいつも一緒にいることで安心しているようです。ここに来るまで教育委員会の人と何度も話しあったり、小学校と話したり祖父母達と話しあったりしながら今日を迎えることが出来ました。まだ始まったばかりですが楽しみながら神に期待して行きます。

愛知 Kさん

ハレルヤ! マガジン30号の写真10-11頁の写真ありがとうございます、こんなに大きく写真を掲載されたのは、初めてです。東京の学習会で書道をしてのホームスクーラーの皆さんと楽しい交わりの輪が広がりました。今度は、私の知り合いで、絵を教えられる人がいるので皆で絵を習うことになりました! 福治友輝

チャーチ&ホームスクーリング Q&A パート2

「学校との対応、社会性、習い事」

日本でのチャーチ&ホームスクーラー希望者が増えてきたせいか、あるいは、準備してきたご家族の子どもさんたちが、いよいよ学齢に達した家族が多くなっているせいでしょうか。教育委員会との対応についての問い合わせが、今年は、例年以上に多かったことを前号のニュースレターでも伝えました。先月は、そうした教育委員会、学校との対応について、Aさん家族とのメールのやり取りの一部を紹介しました。今回は、その続編で、Bさん家族とのメールのやり取りを参考に紹介させていただきます。チャーチ&ホームスクーリングに踏み出す時の学校との対応についてから話が始まり、社会性や習い事について等にも、質問が及びました。最初は、学校側と2回目の話し合いが予定されている段階での、私からBさんへの返事です。

Bさん

ハレルヤ！うれしいメール、ありがとうございました。主にあってがんばっておられますね。感謝です。

>私達夫婦としては、何年も前からホームスクーリングに関していろいろ調べたり、先輩方に相談したりしてホームスクーリングを始める事に決めた…

素晴らしいです！

>学校に籍を残したままの状態でもホームスクーリングを始めても問題は無いのでしょうか？

基本的に心配いらないと思います。全国のチャーチ&ホームスクーラーの皆さんは、そのスタイルで行っている方が多いと思います。籍を抜いて、行っている方もいますが、数としては、残したままの方が多いいと思います。チアとしては、どちらでも、ご夫妻が導かれる方で決められたらと思っています。

>また、校長、教頭とも3月一杯で転勤されるとのことでしたが、今後どのような対応を行なっていったらよいのでしょうか？

良い関係をもたれているようで、先方も否定的でないということで、とても、いいと思います。本来は、許認可事項ではないので、許可を願う必要はないと思います。でも、伝道と同じなので、新しく赴任された先生方にも、求められたときに、お知らせと啓蒙という感じで、ミーティングして、愛と謙遜と忍耐と知恵と大胆さと祈りをもって、証し&説明してさしあげればいいのではと思います。でも、許可を求めにいくのではないので、報告後は、さわやかに、毅然として退出し、ホームスクーリングを展開されてはと思います。

>全国でもホームスクーラーが増えていることも説明はしたのですが、学校側も戸惑っているようです。アドバイスよろしくお願いします。

ぜひ、ビジュアルに説明してあげてください（マガジン、コンベンション等のパンフ、教科書、書籍等を全部ならべて）。公務員、あるいは日本人としては、気になる、「自分の責任が問われる側面、あるのかな？」「特異な事例ではないだろうか」という点、教育委員会、先生方が持つ可能性のある「恐れ」について、ケアしてあげてください。まず、ビジュアルに伝えて、「あ、これは全国的なものなんだ。私の責任でもある、この家族だけじゃないんだ。時代のニーズにあって生じているものかな？考えてみれば、親が責任を持つことは、教育の原点だな」と安心させてあげてください。

つづいて、ポジティブな点、親が責任をもつという、誰も反対できない、人間の根源的な自然権、教育本来の原点に立ち返り、堅実に努力しようとしている点を、愛と謙遜と祈りをもって伝えれば、大丈夫と思います。コンベンションやキャンプ、白馬等のパンフを見せながら、全国規模で展開が進んでいる点、また、孤立しているのではなく、全国的な活動と連動している点、使用予定の教材等を見せながら、情熱だけでなく、良識と準備・計画性をもって進んでいることを知らせてください。Bさんの主にあって良きことをなそうという思いと実践する勇気を、きっと神様が祝福してくれると思います。

今年、教育委員会に行かれた方とのメールのやり取りがありました。Aさんたちとは、若干、状況が違おうと思います。でも、参考になるところがあるかもしれないので、転送しますね。（先月号のNL99号に掲載。www.cheajapan.comをご覧ください。）最近も、4件ほど相談が寄せられましたが、みな祝福されて終わっています。

なにか、必要なことあれば、遠慮なく連絡ください。また、よかったら、その後の展開もお知らせください。ますますの祝福を祈っています。

稲葉 寛夫

稲葉さん

私たちのメールに稲葉さんが直接返事くださり感謝です。

3月、主人が3回学校に行き、校長、教頭と話し合いました。校長は娘を学校へやるよう私たちを説得してきました。でも4月から校長と教頭が変わって、一度私たちの家に来たいという電話があり、主人が休めなかったので、私と子供たち（6歳、2歳、3ヶ月）で先生たちを迎えました。私一人で不安だったのですが、一人ではありませんでした。主と子供たちが一緒です。朝から子供たちは先生方をもてなそう！と娘と息子がクッキーを焼いて楽しみに待っていました（私は緊張していました）。

先生方が来たとき、娘を学校にやるように説得に来たのではない、というのがわかり、ほっとしました。新任の校長先生はほとんど黙っていました。教頭先生の方が話し役だったようです。

子供たちはしっかりしていて、挨拶したり、ちゃんと受け答えしていて安心しました。虐待しているわけではないということ、娘がしっかり勉強できる環境にあることを、子どもたちを見て分かってもらえたようで良かったです。

今週は娘の担任の先生が来ました。担任の先生は娘がしっかり勉強できているのは安心したけど、同じ年代の子達とあまり遊んでないのを見て、社会性はどうするのか？と不安に思っている、と言われました。私は同年代の中ではなく、いろんな年代の中で子供を育てたいこと。まだ下の子が3ヶ月であり外に連れて行ってやれないこと。でも、家族のために何かをがまんすることも立派な学習だし、こういうことから社会性を学べるのでは、ということをお話しました。先生は近くに住んでいる子供を紹介しようと名簿を持ってきていましたが、丁寧にお断りしました。学校からはこれからもプリントなど届き、先生が月一回くらいのペースで訪ねてくれるとのことでした。

娘はやはり友達に飢えているようです。私もそういう時はかわいそうに思うのですが、娘を不特定の子どもた

ちの輪の中に入れるのはなんだか心にひっかかります。近所の子供と遊ぶとどんな会話がなされているのかわからないし、娘も友達に依存してしまいそうだし、遊び始めるとキリがないような気がします。

子供たちの年齢が小さいのでうちは教会以外、外との接点がほとんどありません。周りには「かわいそうだ」と言われます。アメリカでは教会でホームスクーラーのためのCO-OPみたいなものがありますよね。稲葉さんのコンベンションの話の時も娘さんエミリさんのスケジュールを聞く結構いっぱい、外に出て行く機会がかなりあるようですが…。

私たちの行っている教会はとても小さくて、子供はうちの子以外に1人だけだし、習い事をさせるにもお金がかかる。娘に習い事もさせたいですが、それも慎重に選びたい。その点、「社会性のワナ」も読み、頭でわかっていても、その一方で不安になることもあります。外に出る機会が今はあまりなくて大丈夫かなと。

娘には神様がベストのタイミングですばらしい友達をいつか与えてくださるよ。今は与えられないのは必要が無いからだと思うよ。あなたが一番の友達はいエス様だよ。と伝えていますが。でも、この間「でも、イエス様は私と遊んでくれない」と言っていました。

長いメールになってしまってますみません。チアのマガジン、ニュースレター、いつも楽しみにしています。とても励まされます。これからもチアの働き、お祈りしています。

Bさんより

Bさん

うれしいニュース、感謝です。学校とのミーティング



書籍やマガジン、パンフレットを並べて、ビジュアルに説明

の件は、祝福されたようで、良かったです。社会性についての悩みもよくわかります。全国のセミナーでも同様の声を聞きます。

お母さんがどんと構える

—聖霊の助け・訓練と祝福

>娘には神様がベストのタイミングですばらしい友達をいつか与えてくださるよ。今は与えられないのは必要が無いからだと思うよ。あなたの一番の友達はいエス様だよ。と伝えています。

それでいいと思います。主の導きを祈っていこうというBさんの方向で、いいのではと思います。いつも私は「まずは、お母さんが動ぜず、心配しないのが一番！」と伝えていますよね。友達ができたから、すべて完璧とはいかないですよね。書かれてあるとおり、良い影響もありますが、必ずしも良いものだけではないですから。何事も、不足や困難が許されているときこそ、聖霊の助け、訓練と祝福が与えられ、強められていきますよね。

聖書は、「思い違いをしてはいけません。友だちが悪ければ、良い習慣がそこなわれます」(1コリント15:33)と警告しています。

神とその義を第一とするとき

お母さんが、最終的な子育ての目的を握り続け、状況や子どもの反応にぶれることなく、どんと構えて、神様に示されることを続けておられれば、子どもさんもそれに習うと思います。そして、聖書が言っているとおり、主の山に備えあり、神とその義を第一とするとときに必ず、すべて主の時に、神様が良しとする必要は与えられると思います。

あと、Bさんの地域から、C市は遠いですか。C市にホームスクーラーの集まりがありますが、コンタクト、ありますか？ もし、そこで気の合う仲間ができればいいな—とも思いましたがどうでしょうか？ 月に1回でも、…。まだ、県に1家族という人々もいるから、その点は、Bさんには少しアドバンテージがあるかな？と、思います。

確かに、ロサンゼルスに住む、我が家には、Bさんが書かれたとおり、COOPのようなホームスクーラーのサポートグループがあり、所属しています。でも、会うのは月に1回程度です。我が家は、それで十分という感じです。でも、そこで気の合う仲間ができて、友情も芽生え、時々、我が家に来たり、行ったりしています。

最初から全部、そろわなくていい

ご質問のあった習い事についてですが、いつもセミナーで話しているとおり、我が家は、公共のスポーツ・文化系のクラス等、積極的にやってきたかと思えます。教育的にもいいし、実力、伝道の武器にもなっています。もちろん、それに振り回されないよう、そこ



での悪影響にも注意しようという、「社会性のワナ」のポイントも抑えつつ、でも、積極性も失わず。この方法だと、クラスや先生を選ぶのは、親である私たちであり、ある程度、責任が持てます。そのあたり、一歩、一歩、主の導きを求めつつという感じです。

徐々に与えられてきたスポーツ・音楽

最初から、そろっていたわけではなく、徐々に与えられていきました。チャーチ&ホームスクーリングスタートの1年目はハワイでしたが、習い事は何もせず、毎日のように海に連れて行って、泳いでました。

10年目の今(チャーチスクール時代を入れると14年目)は、真祈史(17)とエミリ(12)は、週1のパーバンク市主催のテニスに、この6年ぐらい通っています(1レッスン350円ぐらい)。野球やフェンシングなど、いろいろなクラスを経て、子どもたち、それぞれの選択で、テニスに落ち着きました。

音楽も、段階的に与えられていきました。ロサンゼルスに戻ってから、2年目ごろに、ピアノを始め、3年目に入った時に、教会のミュージックキャンプに、参加。5日間、7種類ほどの楽器を体験するキャンプですが、そこで、真祈史はトランペット、エミリはバイオリンに興味を持ちました。それぞれに、教会の方の先生が与えられ、週1でレッスンを受けるようになりました。

その先生方の紹介で、(7年めで)真祈史は、地元の大学が中高生向けに主催しているオーケストラに所属、トランペット。エミリは地域の音楽家たちが行っているオーケストラに所属してバイオリンを演奏と、道が開かれていきました。

家計には結構、負担が来て、和紀子は、やりくりで苦労してきました。その結果、どこかは削らなければならず、我が家は、屋根が雨漏りしますが、この2年、ビニールシートで1ヶ所だけの雨漏りに食い止めています(笑)。先月1度、大雨があり、5、6カ所、かなりの雨漏りになりました。和紀子の要請を受けて、僕が屋根に上り、ビニールシートなど張って、1カ所におさえる活躍ができました。あとは、我が家にトイレが2つありますが、2つとも水が自動的に止まらなくなり、この半年、バケツで手洗いの水をためて流したりしていました。ずいぶん、水道代の節約となるのがわかり、我が家の経済や環境問題の学習になりました。一つは最近、和紀子が修繕法を見つけて解決し、もう一つは、半年後に突然、直り、神様のお陰だと皆で感謝しました。

上記のことは、そのようにしてくださいということではありません(-;-)。でも、我が家の状況についてご質問を受けたので、時間が限られているセミナーでは話せなかったことを、ここで分かち合いました。

完璧主義にならず

このあたりは、全ての家族や地域の状況が異なり、それぞれ導かれるところがあると思います。こうしなければならないということではないので、参考事例です。すべての家庭に当てはまることは、神様に求めていると、それぞれの家族への的確な導きが来て、必要は与えられるということだと思います。全部、完全にそろってからスタートといった完璧主義にならず、もし召されたと確信したら、その時がスタートOKということですよ。焦らず、主の導きを求め続けていけば、必要は、それぞれの神様からのタイミングで与えられていくので、聖書の示すとおり、行っていけば大丈夫ということがポイントかと思えます。

大きくなってから、できるようになったこともついでにお知らせしておきます。エミリは教会のユースグループに所属していますが、今は、夏のサンフランシスコ伝道旅行に参加するために、我が家の自動車洗いかして、お金を自分で貯めています。真祈史は最近、自動車免許を取り、自分でオーケストラの練習に行ったりして、送り迎えの負担がずいぶん減りました。家で過ごしている時間も多く、今も2人は、ジョセフの面倒みながら、交代で勉強しています。

いろいろな面で我が家も試行錯誤中です。失敗も多いです。でも、主が助けてくれていること、それは事実として言えると思います。神様に聞きながら、教えられながら、一歩、一歩ですね。

ますますの祝福を祈ってます。

稲葉 寛夫

稲葉さん

>C市にホームスクーラーの集まりがありますが、コンタクト、ありますか？

C市のホームスクーラーの方たちと年に何回か会います！ Dさんとか、Eさん、Fさん、Gさん…。この間はホームスクーリングの開始式があり参加しました。私たちの地域のホームスクーラーのサマーキャンプを企画できるといいね～、なんて案もあがっています。

>習い事は、いつも話しているとおり、我が家は、積極的にやってきたかな。教育的にもいいし、実力、伝道の武器にもなっていていいと思っています。

娘は「茶道」を習いたいと言っています。「じゃあ神様に良い茶道の先生でお月謝もそんなに高くないところが見つかるように祈ろうね」と言って今祈っているところです。いろいろな面で気をつけるようになりました。

いろいろとアドバイスありがとうございます。やっぱりこのままでいいんだ！ 子供たちとも自信を持ってホームスクーリング行ないたい！と思えました。感謝します。

Bさん

Bさん

よかったです。

C市のみんなとも交流あって良かったです。また、コンベンションとか白馬とか、子どもたち連れて来てください。今、3ヶ月の赤ちゃんいるなら、今年は無理かな？ Bさんたちのサマーキャンプも祝福を祈ってます。きっと楽しいものになるだろうね。

「茶道」やりたいなんて、すごい、センスいいですね。きっといい先生が見つかると思います。歴史的にキリシタンとも結びつくものだし、精神修養にもいいし、将来、伝道の武器にもなるよ！

>いろいろとアドバイスありがとうございます。やっぱりこのままでいいんだ！ 子供たちとも自信を持ってホームスクーリング行ないたい！と思えました。感謝します。

ハレルヤ！ 祈ってますね。なにか、あったら、いつでも連絡ください。

稲葉 寛夫

2009年チア・にっぽんカレンダー

- チアにっぽん関東合同学習会トライアル (予定)
 - ・ 6月29日 (月)
 - ・ 7月17日 (金)
 - ・ 9月26日 (土)
- ◆国立オリンピック記念青少年総合センター (東京・代々木)
- チア・コンベンション2009
 - ・ 関西 5月22日 (金) - 23日 (土)
 - 生駒聖書学院 (奈良県生駒市俵口町951, <http://ibcelim.com>)
 - ・ 東京 5月29日 (金) - 30日 (土)
 - 国立オリンピック記念青少年総合センター
 - (東京都渋谷区代々木神園3-1, <http://nyc.niye.go.jp>)
- 日本プロテスタント宣教150周年記念大会
 - 7月9日 (木) パシフィコ横浜
 - 分科会 (13:30~15:45)
- チア・サマーキャンプ in 仙台明泉学園
 - 8月13日 (木) - 15日 (土)



<年会費のお願い>

この機会に、ぜひ、ご加入ください！一緒にチャーチ&ホームスクーリングを展開していきましょう！新たにWEB会員を設けました。お振込みの皆様には、チア・メンバーカードが送付されます。会員になると、チアの書籍、DVDなどが10%オフ!! など、様々な特典あり！

- 会費 (1) 個人メンバー 年間 5,000円
 (2) 団体メンバー 年間 10,000円
 (3) WEBメンバー 年間 3,000円

■「郵便振替」：00190-3-35461

チア・にっぽん事務局

■「銀行」：三菱東京UFJ銀行

赤羽駅前支店 普通 1746716

ホームスクーリング・ビジョン (株)

■「クレジット決済」：www.cheajapan.com

ニュースレター広告

☆募集 始めます☆

広告を通して、チアの皆さんとの絆を深め、またチアのミニストーリーを支えませんか？詳しくは、チア事務局までお問い合わせください。

チア・にっぽん事務局

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷
8-7-13-207

TEL 048-854-1725 メール対応FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com

<CHEA Japan LA Office>

1012 N.Rose St. Burbank CA 91505 U.S.A

TEL: 818-955-8774

第10・11回 GLEEM
5カ月ホームステイ in カナダ
<夏・秋のプログラム>

カナダの大自然に囲まれて英語を学習し、神様との関係も深められると大好評のGLEEM留学プログラム。今年の日程は以下の通りです。お申し込みはお早めに！

<夏のプログラム>

出発：7月19日 (土)

帰国：8月16日 (日)

<秋のプログラム>

出発：8月22日 (土)

帰国：2010年1月9日 (土)

グリーム春のプログラム最新レポート

「今日はゲスト・スピーカーが見えました。とても良いメッセージのあと、生徒たち全員が前に出て、牧師とスタッフで、生徒一人一人のために祈りました。あちらこちらで、すすり泣きが聞こえ、牧師がカナダらしく、トイレットペーパーをちぎって配っていました。最後に、病気だったハワード代表がものすごく力強い祈りをしました。とても良いチャペルでした。日曜日に笹山公平君と工藤光多君のホームステイ宅に、イースター・ディナーに招待され、行きます。」(日本人アシスタントの北幸子さんより)